

新しい仲間が増えました



教えて！ 部長

家族ではじめてみませんか？ 『自分らしく生きるための話し合い』

2040年に向けて、これまでにない速さで高齢化が進み、医療を取り巻く環境も大きく変化しています。価値観が多様化する中、ご自身の人生をどこでどのように過ごしたいか、家族で考えてみませんか。これは『人生会議』として厚生労働省も推奨しています。

病気や体調の変化は、予測できない形で突然訪れ、これまでの暮らしが難しくなることもあります。大切にしたいことを共有しておくことは、将来の安心につながります。

私たちは、入院中の回復過程はもちろん、退院後もその思いが継続できるよう患者さまやご家族を支援したいと考えています。

訪問看護や訪問リハビリ等の在宅サービスを利用することで、自宅で必要なケアを受けながら、できることを維持し生活の選択肢を少しずつ広げていくことができます。当院の訪問サービスもご利用いただけます。退院後の生活基盤を整える一時利用も可能です。

私たちは、医師、看護師、リハビリ専門職をはじめとする多職種で連携し、患者さまとご家族の思いに寄り添いながら、地域でその人らしい暮らしが続けられるよう、共に考え、支援してまいります。

宇治脳卒中リハビリテーション病院
看護部長 平山 英津子



突撃 インタビュー

新入職員に聞きました

社会人になった感想は??



理学療法士

京都という歴史ある地で医療に携われることに誇りを持ち、患者さま一人ひとりに寄り添いながら、健康の回復に貢献できる理学療法士を目指して日々努力を重ねていきます。

自身の夢であった作業療法士という職業を宇治脳卒中リハビリテーション病院でスタートすることができ非常に嬉しく思います。至らぬ点が多いかもしれませんが日々精進し精一杯がんばります。



作業療法士



言語聴覚士

患者さまに寄り添い、安心していただける言語聴覚士を目指し、患者さまの生活に貢献できるよう精進します。未熟ではありますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。

3階
病棟

病院にラジオ局開設!?

ラジオショー開催

2月25日(水)、レクリエーションの一環として3階病棟では初となる「病棟ラジオショー」を開催しました。事前に患者さまとご家族から思い入れのある楽曲と、それにまつわるメッセージを募集。当日はスタッフがDJに扮して、リハビリの様子を収めた写真とともに紹介するスタイルで、約1時間にわたり実施しました。

寄せられたメッセージが披露されるたびに、会場には笑い声が広がり、時には涙を浮かべながら微笑まれる姿も見られ、心温まるひとときとなりました。



また、参加者の皆さまは音楽に合わせて手拍子をしたり、懐かしい曲を口ずさんだりと、それぞれの思いを胸に楽しまれていました。

最後は「上を向いて歩こう」を参加者全員で合唱し、ラジオショーは盛況のうちに終了しました。

参加された患者さまからは、「本当に感動しました」「同じ思いでリハビリを頑張っている人がいると感じ、励みになりました」といった感想が寄せられました。

これからも患者さまの心に寄り添い、笑顔につながる取り組みを続けてまいります。

病院のひみつ道具図鑑

マセレーター を紹介します

病棟では、パルプ製の尿器等を使用しています。使用後の尿器等がどのように処理されているかご存じですか？

使用後の尿器等は専用の機械に投入することで、汚物とともに数十秒で5mm以下に粉碎され、そのまま水へ安全に排水されます。この高い処理能力を持つ装置が「マセレーター」です。

手作業での洗浄や廃棄が不要となり、業務負担の軽減に加え、汚物への接触機会を減らすことで二次感染の予防にも貢献しています。



豆知識

お薬のシートの切りとり線、 どうして「縦」に入っていないの？



現在、ほとんどのくすりに、透明なプラスチックとアルミのシートでくすりを包む「PTP包装」という方法が使われています。PTP包装のシートには、くすりを2~3粒ごとに切り分けできるスリット(切りとり線)が入っています。以前は1粒ずつに切り分けができましたが、間違えてシートごとくすりを飲んでしまう事故をなくすため、このような形になりました。シートのまま飲み込むと、シートの角で体の中を傷つける危険があるためです。

皆さまも、くすりは必ず包装から出したことを確認してから飲んでくださいね。

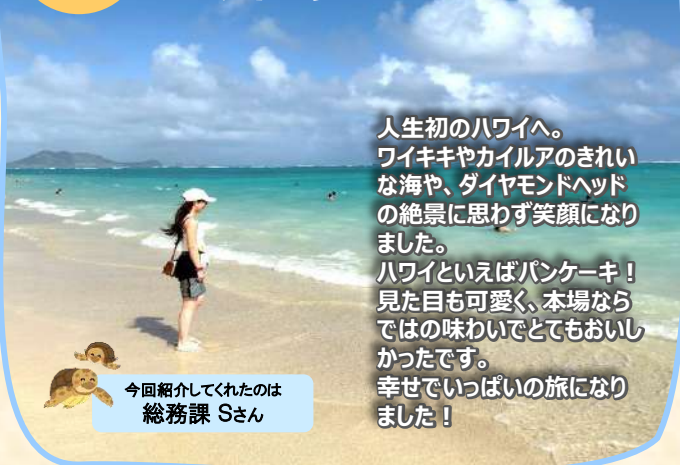
薬剤科より



ほっ

スタッフの思い出の
写真を紹介します

とフォト



人生初のハワイへ。
ワイキキやカイルアのきれいな海や、ダイヤモンドヘッドの絶景に思わず笑顔になりました。
ハワイといえばパンケーキ！見た目も可愛く、本場ならではの味わいでとてもおいしかったです。
幸せでいっぱいの旅になりました！

今回紹介してくれたのは
総務課 Sさん

冬の行事食



お正月メニュー



節分豆カレー

元日と節分の日に提供された行事食です。入院中でも季節や行事を楽しんでもらえるよう栄養科スタッフがひとつひとつ気持ちを込めて盛り付けをしました。

患者さまの嚥下能力に応じた食事形態で安全に考慮し、栄養バランスと見た目にも楽しめるおいしい食事です。少しでも喜んでいただけたらと思います。

宇治
脳卒中リハビリ
DIARY



発行
医療法人せいふう会
宇治脳卒中リハビリテーション病院
〒611-0033 京都府宇治市大久保町井ノ尻4番3号

